第９９回知的財産問題研究会（IP 部会）

テーマ『商標実務者必聴！国内外商標の最新事情や実務、法改正動向』
日時：2023 年 9 月 1 日（金）13：30～16：30
場所：アクトシティ浜松　研修交流センター５２研修交流室
講師：弁理士　前田大輔（小西・中村特許事務所）

１）主要国の商標制度の概要・特徴、２）各国商標実務の最新動向、３）税関や EC サイトでの模倣品対応、４）ブランドと知財の関係、ブランディングにおける知財活用の具体例とメリットと、幅広く、商標の実務担当者が知っておくべきトピックスを紹介いただけた。

「１）主要国の商標制度の概要・特徴」では、米国、欧州、中国の主要国を中心に、各国それぞれについて、統計データ、制度概要や特徴、実務上の注意点などについて丁寧に説明いただいた。
「２）各国商標実務の最新動向」では、日本のコンセント制度導入や中国の第 5 回商標法改正討議草案、ミャンマーの商標法の創設、について説明いただいた。
「３）税関や EC サイトでの模倣品対応」では、日本における税関差し止めや EC サイトでの知的財産保護プログラムの利用について紹介いただいた。
「４）ブランドと知財の関係、ブランディングにおける知財活用の具体例とメリット」は、時間の関係や過去の研究会内容の重複などの関係上、説明いただけていない部分はあったが、参考情報として、「インターネット上の商標使用」の考え方について紹介いただいた。
その他、質疑応答では、コンセント制度についての議論や B to B ビジネスを主体とする企業での商標戦略についても議論があった。

全体的にわかりやすく、実務を交えながら説明いただけたので、特許中心に知財活動を行っている担当者でも商標制度の概要について理解でき、また、活発な質疑応答がされたため、有意義な研究会となったと考えている。

以上
~代表委員～